



# 大久保あきら通信

2018.11 No.13

大久保あきら後援会事務所  
〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内) TEL096-233-1237

## 菊陽町長選挙 執行される

### ●9月30日 菊陽町長選挙が投開票されました

今回、どちらの候補者がということではなく、私なりにできるだけ中立的な観点で菊陽町長選挙を振り返りたいと思います。

結果は現職の後藤みつお氏が得票数7,737票で4期目の当選。新人の吉本たかとし氏の得票数は7,307票、その差は430票でした。

この差をどう捉えるか、様々な意見があるかと思いますが、新聞などの報道でもいわれているように、私は「僅差」であったと感じています。

結果として現職が当選したのは民意であるが、と同時に現職への批判票がかなり多かったというのもまた民意であると考えます。後藤町長はマスコミ等へ「僅差という結果は、しっかりと受け止めなければならない」と語っている通り、僅差の理由を考えて政策に反映させなければならないと思います。

### ●投票率は47.31%

前回の町長選挙の投票率は、過去最低の46.00%。今回の町長選挙の投票日当日は台風が接近する中であったにもかかわらず、これを1.31%と若干上回る投票率となりました。しかし投票者が有権者の半分にも満たない状況であり、政治への関心の薄さがうかがえます。また、後述の通り期日前投票についての問題も原因のひとつであると考えます。

### ●期日前投票

投票所入場券(投票所に持参するハガキ)に記載されているのでご存知であるかと思いますが、期日前投票ができるのは、菊陽町役場は告示日の翌日から投票日の前日までの4日間に対し、光の森町民センター(キャロツピア)は投票日前日の1日間のみでした。このことについては既に新聞等でも報道されましたし、私自身、光の森周辺の住民の方々からは「西側の住民を軽視している」といった批判の声をかなりお聞きしました。

こういったことが、政治への無関心に拍車をかける部分もあるのではないかと考えます。どちらの投票所も平等に期日前投票の期間を設けてもらいたいと思います。

### ●投票率の向上に向けて

選挙の投票率は、政治への関心のバロメーターであると思っています。政治とは、我々の生活に直結しており、選挙での投票は、政治への参加の大切な機会のひとつです。

町政への関心をもつていただくためにも、私はこの「大久保あきら通信」を発行させていただいております。それ以外においても、どうすれば町政への興味・関心をもつていただけるのかを考え、行動していきたいと思っています。



# 9月定例議会が開催されました

## 9月定例議会のポイント

- 行政報告 町長より行政報告がありました。主な内容をご紹介します。
  - 震災関係として「被災農業者向け経営体育成支援事業」は、現在までに延べ113経営体232物件の申請があり、申請件数の全部 5億2,852万円の補助金交付が決定している。
  - 役場周辺に予定している(仮称)防災センターについて、今年度実施設計に取り組む予定である。
  - 空き家対策について、本年1月1日に施行した「菊陽町空家等対策協議会条例」に基づき、8月21日に協議会を設置、第1回の会議を開催。本町に相応しい「空家対策計画」を策定する。
  - 公立保育所民営化の対象である、白菊園・白鈴園・さくら園・武蔵ヶ丘第一保育園・武蔵ヶ丘第二保育園の5園において、保護者・移管先事業者・町で構成する「三者協議会」をそれぞれ設置し、移管にむけての合同保育の実施や引継ぎについて、具体的な協議や調整をおこなっている。
  - 総合交流ターミナル“さんふれあ”は9月末の大規模改修工事完了を目指しており、10月17日にリニューアルオープン予定。今回の改修により「健康増進室」及び「軽運動室」を整備。これまでの「都市と農村の交流拠点」としての機能に「健康拠点」としての機能を加え、さらなる地域交流を促進していきたい。
  - 児童数の増加による「菊陽西小学校給食室増築・改修工事」は、8月中旬に工事が完了し、9月5日から児童への給食提供を開始する。
  - 菊陽町民体育館が熊本地震で被災し使用できない状況となっていたが、8月末で工事完了し、9月10日より利用を再開する。
- 子ども医療費助成に関する条例改正  
子ども医療費について来年1月より、現在の1医療機関 月500円の自己負担をなくし、無料化する条例の改正。全員賛成で可決されました。
- 平成30年度一般会計補正予算(第3号)  
歳入歳出それぞれ6億7,415万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ156億859万5千円とする。歳出の主なものとして、工場等立地促進補助金5,000万円、道路測量設計業務等494万円、道路改良工事費8,390万円、防災無線増設工事等1,537万1千円など。全員賛成で可決されました。



※通常、9月の定例議会は前年度の決算の認定について審議しますが、9月30日に町長選挙が執行されるため、決算認定の審議は12月議会でおこなわれます。(下水道事業会計利益の処分及び決算の認定のみ9月議会でおこなわれた)

## 大津菊陽水道企業団

### 平成30年度第2回定例議会が開催されました

定例議会前には全員協議会が開催され、平成30年7月豪雨災害の応急給水活動などの報告がありました。

定例議会では、平成29年度大津菊陽水道事業団事業利益の処分及び決算の認定について、平成30年度会計補正予算についての審議などがおこなわれ、全員賛成で可決されました。



## 8月21・22日 岡山県真備町へ 西日本豪雨災害ボランティア活動へ行ってきました

平成30年7月に発生した西日本豪雨の被災地である、岡山県倉敷市真備町へ8月21日・22日の2日間、災害ボランティア活動へ行ってきました。

自分に何が出来るだろうか、と被災地の友人に訪ねたところ「物資などもありがたいが、何よりも人手が助かる」とのこと。微力ながらも、ボランティア活動への参加に至ったものです。

豪雨による災害発生から1ヶ月以上が経過していましたが、現地へ行くとテレビやインターネットの画面を通してからでは伝わりにくい町の状況に愕然としました。

2日間の作業内容は、被災したお宅の家主さんの希望をお聞きし、スコップを使っての泥の掻き出しや、バールを使って室内の壁解体などを行いました。暑さのピークは過ぎていましたが、それでも気温35℃前後で防塵マスクとゴーグルを装着しての慣れない作業は身体に堪えました。

私が参加した倉敷市災害ボランティアセンターは、事前に参加申し込みを行うことができました。当日の受付完了後はその日の参加者で5人一組のチームを作り、数ヶ所ある拠点へバスで移動した後、各拠点からボランティア要請のあるお宅へ向かうといった流れになっていました。被災者のニーズを把握し、ボランティア参加者の采配を行い、スムーズな運営で、この地でのボランティアは初参加の私でも足手まといになることなく活動することができました。

一日も早い被災地の復興を願います。



ボランティア集合会場



ボランティア参加者への説明を受ける



これから現場へ



被災地の様子

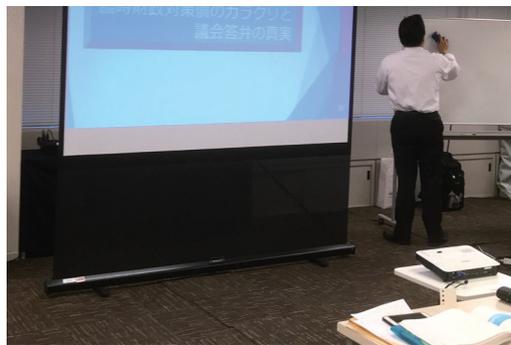
## 財政に関する研修を受講しました

地方議員研究会主催「財政の質問のポイント」を受講しました。この研修は議会からの派遣等ではなく自主的な参加です。

講師は、関西方面の市役所で財政課長や財務部長を経験し、現在も公務員として仕事をされている方でした。講師曰く「お役所の考え方」といった視点の話をされ、普段聞けない行政側の本音も聞くことが出来ました。

前半は財政に関する基礎的な用語の説明、予算の種類や内容・歳入歳出の言葉の意味や財政指標などの講義からはじまり、後半は国の予算と地方財政の関係、地方交付税・臨時財政対策債・地方債などについて学びました。基礎的なことは今まである程度わかっているつもりであったことも、改めて学ぶことで財政に関する理解が深まりました。後半の地方交付税や臨時財政対策債・地方債などについては、数時間では理解できないことも多く、まだまだ勉強していかなければならないと感じました。

予算・決算の審議は議員の大切な職務のひとつですので、これからも財政についての学びを深め、行政のチェック機能の強化に努めていかなければと思っています。



## 大久保あきらの主な動き

- 8月 1日 菊池地域市町議会議員研修会へ出席
- 8月 4日 菊陽町夏祭り 今年も商工会青年部員として参加 1
- 8月 9日 株式会社 地方議会総合研究所主催研修へ参加  
「インターネット時代における議員活動」を受講
- 8月16日 大津菊陽水道企業団 全員協議会 平成30年度第2回定例議会
- 8月17日 阿蘇くまもと空港周辺四ヶ町村議会議員研修会
- 8月20日 合志市長 荒木義行氏「還暦を祝う会」へ出席
- 8月21・22日 岡山県真備町 西日本豪雨災害ボランティア活動
- 8月24日 全員協議会
- 8月25日 光の森5町内夏祭りへ出席
- 8月28日 菊陽町商工会理事会へ出席
- 9月4日~12日 9月定例議会
- 9月 8日 人権のまち 菊陽フェスタへ出席
- 9月15日 夢街光の森会 秋祭りへ参加
- 9月17日 菊陽町長選挙立候補予定者公開討論会 2
- 9月27日 熊本県議会傍聴 中村あきひこ県議一般質問 3
- 10月 5日 広報特別委員会 4
- 10月14日 武蔵ヶ丘第一保育園運動会へ出席
- 10月19日 全員協議会
- 10月20日 日本会議熊本 秋季時局講演会
- 10月21日 武蔵ヶ丘コミュニティセンター祭へ出席 5
- 10月22日 菊陽町商工会 理事会へ出席
- 10月23日 広報特別委員会
- 10月26日 参議院議員松村祥史氏と商工会青年部出身議員との  
意見交換会・懇親会へ出席
- 10月28日 働く婦人の家(三里木町民センター) 講座発表会へ出席  
陽かりの郷「陽かり祭り」へ出席
- 10月29日 菊陽町商工会青年部 例会へ参加
- 10月31日 地方議員研究会主催研修へ参加 「財政の質問のポイント」を受講



### 大久保あきら プロフィール

- 昭和50年(1975年)7月2日生まれ
- 平成6年 熊本工業高等学校 情報システム科卒業
- 平成27年4月 菊陽町議会議員に初当選
- 総務常任委員会副委員長 広報特別委員 大津菊陽水道企業団議員
- 有限会社大輝不動産 代表取締役(平成16年設立)
- 家族/妻・長女・長男・母の5人。光の森1丁目に居住
- 所属団体
  - ・菊陽町商工会 理事 青年部員
  - ・熊工情報システム科同窓進情会 青年部部长
  - ・熊本東倫理法人会 幹事
  - ・日創研 熊本経営研究会 理事
  - ・(一社)相続マネージャー協議会 理事
  - ・NPO法人 住宅債務者支援センター 理事長
  - ・日本会議 会員
  - ・夢街光の森会 会員



★お気軽にお立ち寄りください。

大久保あきらの活動の一環として、「大久保あきら通信」を発行させていただいています。皆様へ議会のことを少しでも発信できるように頑張っており、ぜひともご意見やご要望も頂ければ幸いです。

■ご意見・ご要望は後援会事務所、電話またはE-mailで  
〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内)

▶TEL 096-233-1237 ▶E-mail [ohkubo@daiki-f.co.jp](mailto:ohkubo@daiki-f.co.jp)



### 三二集会



大久保の考えや思いをぜひお聴きください。皆様のご意見をいただければと思っております。数人でもお声かけいただければ伺います。また、懇親会等にお呼びいただいてもごあいさつに伺います。お気軽にお声掛けください。